

小泉八雲と勝五郎生まれ変わり物語

ラフカディオ・ハーン（日本名：小泉八雲）は、明治時代に来日し、英語教師のかたわら、日本の古典や民話を集め、日本人の精神を考察する著作を英文で海外に発表しました。その中の一つが、江戸時代に程久保村（日野市）の藤蔵が中野村（八王子市東中野）の勝五郎に生まれ変わった実話を元にした『The Ribirth of Katsugoro（勝五郎の転生）』で、1897年にアメリカとイギリスで出版されました。程久保から世界に広まった勝五郎生まれ変わり物語と、日野市郷土資料館と「勝五郎生まれ変わり物語探求調査団」のこれまでの活動について紹介します。

【主な展示資料】

ハーン（小泉八雲）著『仏の島の落穂』（「勝五郎の転生」を収載）、「露姫遺墨」、平田篤胤著『勝五郎再生記聞』の写本、勝五郎の歩いた道ジオラマ、立体紙芝居、「稲生物怪録絵巻」ほか



関連イベント

① 第16回 藤蔵・勝五郎生まれ変わり記念日イベント講演会

1900年代半ばに始まる本格的な心霊学の移入のなかで、生まれ変わりがどのように語られたのかについて、日本近代文学・文化史研究者である一柳廣孝氏にお話していただきます。講演会に先立ち、映像紙芝居「ほどくぼ小僧生まれ変わりの勝五郎」の上映と、勝五郎生まれ変わり物語探求調査団の活動報告などを行います。

演題：「明治の生まれ変わり譚をめぐって」

講師：一柳 廣孝 氏（横浜国立大学名誉教授、東京女子大学特任教授、日本近代文学研究者）

日時：10月4日（土）13：30～16：00（※開場13：00）

会場：新町交流センター（JR日野駅徒歩5分、日野市新町1-13）1階ホール ※公共交通機関などをご利用ください。

定員：先着70名

申込：右の二次元コードからお申込みください。（※読み取れない方は、電話（042-583-5100）でご相談ください。）



② ゆかりの地見学会

八王子市東中野の勝五郎ゆかりの地から、日野市程久保・高幡の藤蔵ゆかりの地を歩いてめぐります。

日時：11月1日（土）9：30～16：00（終了は予定）

集合：多摩モノレール「中央大学・明星大学」駅改札前

解散：高幡不動尊金剛寺

持ち物：昼食、飲み物 ※歩きやすい靴・服装でご参加ください。

定員：15名（応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。）

申込：9月30日（火）までに、右の二次元コードからお申込みください。

（※読み取れない方は、電話（042-583-5100）でご相談ください。）



開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

入館料：一般200円 小・中学生50円

休館日：月曜日（月曜日の場合は開館し、翌平日休館）

交通：JR中央線 日野駅より徒歩15分 /

日野駅から京王バス〔日02〕高幡不動駅行

京王線高幡不動駅から京王バス〔日02〕日野駅行

「日野七小入口」下車徒歩5分

〒191-0016 東京都日野市神明4-16-1

TEL：042-583-5100

URL：<https://www.city.hino.lg.jp/shinsen/>

日野市立
新選組のふるさと歴史館

